

レンリソウ

Lathyrus quinquenervius

マメ科

カテゴリー

大分県 IA

環境庁 掲載なし

種
子
植
物



丘陵地や低山地の草原，湿地に生える多年草。茎は直立し，草丈30～80cm。3稜茎で細い翼がある。小葉は1～3対，葉は長さ2～6cm，幅4～8mmで細長い。花期は5～6月，葉のつけ根から出た柄の先に5～8個の紫花がつく。本県の生育地はごくまれで，個体数も少ない。生育地の土地改変や野焼きの停止による環境変化，人による採取などで，絶滅の危険性が極めて高い。

(写真：竹尾良造 文：荒金正憲)

県内分布 九重火山群，由布・鶴見火山群

分布域 本州，九州（佐賀・熊本・大分）

朝鮮半島，中国，中国（東北部），ウスリー，アムール